

# 女性起業グループの売り上げアップへの支援

湖東農業農村振興事務所農産普及課

## 【普及活動のねらい・対象】

とよさと特産物振興協議会では、「とよ坊かぼちゃん」(坊ちゃんかぼちゃ)の特産化を推進しており、平成24年度に駐在普及指導員の活動として人材育成や加工技術を支援し、「プリン」「丁稚ようかん」「蒸どらやき」等の商品化に向け支援を行い、グループ員16名が育ちました。また、坊ちゃんカフェ(農家レストラン)設立への支援を行い、平成24年9月に開設されました。本年度、これらの活動を通じて当面100万円以上の売り上げを達成し、パート並の労賃を確保できる女性起業グループに向けた支援を行いました。

## 【普及活動の内容】

坊ちゃんカフェは女性起業活動面だけでなく、来客の交流も目的としており、一般の飲食店のように客席を回転しない方針であり、24席と限られた席数で売り上げをアップするため、惣菜販売と仕出し弁当加工を提案しました。「惣菜には献立にある料理を多めに作って活用」「仕出し弁当はカフェ開設日に限定」など、労力の負担とならない方法を助言することで、実践につながるよう配慮しました。

また、開店時に常温陳列できる新たな加工品を要望されたことから、スティックパイの商品化を提案し、かぼちゃの下処理方法と添加量、練乳、卵などの有無と量、生地の厚み、焼成時間など試作への支援を行いました。

## 【普及活動の成果】

惣菜の売れ行きは好評となり、多い時には40パックを販売し、さらには町施設のふれあい交流会用の弁当も定期的に製造したことから、売上げがアップしました。これらの結果、売上げ額は100万円を突破し、今年はグループ員に半日2,000円の賃金を支払っておられます。また、新商品のスティックパイは1月に販売することができました。

県主催の商談会への参加に伴い、加工品の販路が拡大していることから、今後も食品衛生面での事故を起こさない体制づくりについて支援を行う予定です。



スティックパイ



坊ちゃんカフェメンバー